

令和4年度 第1回 立川市スポーツ推進審議会 会議録

(基本情報)

会議名称	令和4年度 第1回 立川市スポーツ推進審議会
開催日時	令和4年9月27日(火曜日) 午後7時00分～午後8時30分
開催場所	立川市泉市民体育館 研修室
次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 新委員紹介・辞令伝達 3 報告・協議 <ol style="list-style-type: none"> (1) 体育施設のあり方について 4 各委員からの報告等 5 その他
資料	資料1 立川市スポーツ推進審議会委員名簿 資料2 「体育施設のあり方」中間とりまとめ資料(案) 資料3 「立川市体育施設のあり方」中間まとめ資料(案)について
出席者	[委員] 秋山 エリカ、坂下 香澄、松原 幸子、菊池 修、永島 康雄、原 宏樹、森川 良行、渡邊 健太、亀島 尚靖 [事務局] 井上(産業文化スポーツ部長)、中村(スポーツ振興課長)、 上野(管理係長)、木村(スポーツ振興係長)、 國廣(スポーツ振興係)
公開及び非公開	公開
傍聴者数	0人
担当	産業文化スポーツ部スポーツ振興課スポーツ振興係 電話 042-529-8515

会議の内容(要旨)

1 開会

(会長) 会議の前に、本日は立川市産業文化スポーツ部長が今年度より代わられたので挨拶を頂きました。

(産業文化スポーツ部長) この4月1日から着任致しました産業文化スポーツ部井上です。平成26,27年度でスポーツ振興課長をしておりました。その前は国民体育大会準備室にいたので、スポーツに対しては思いが深いと自負しております。本日はスポーツ推進審議会ということで、体育施設のあり方も含めてご意見を賜りたい。

2 新委員紹介・辞令伝達

(資料1)

(会長) 今年度より異動により交代となられた新委員が2名いる。本日は仕事の都合により1名欠席の為、出席の方へ辞令交付を行う。

3 報告・協議

(1) 体育施設のあり方について

(スポーツ振興課長より資料2, 3について説明)

- ・「体育施設のあり方」方針の示し方、今後の進め方について説明

(会長) 質問や意見はあるか。

(委員) 「立川市体育施設のあり方」中間とりまとめ資料(案)はホームページでも公開されるか。

(スポーツ振興課長) 今後市のホームページでも公開し、市民へ広く周知していきたい。

(委員) 今後施設の老朽化が進んでいく。10年たってから考えていては遅いので、今から考えていかななくてはいけない。その辺はどう考えているか。

(スポーツ振興課長) 中間とりまとめ資料 p.41 スケジュールをご覧頂きたい。公共施設再編個別計画の後期計画期間もしくは次期公共施設再編個別計画期間内で再編等を検討する必要があると考えている。実際の工事期間については改めて検討が必要。

(委員) 他市でも公共施設は問題になっている。近隣の市とこの施設は共同にするなど共同利用の話は出ているか。

(スポーツ振興課長) 「体育施設のあり方」は一旦立川市の現状の体育施設をどうするかに主眼をおいている。連携についてはまた少し広い話になるので、今後のテーマとして検討したい。

(会長) 20年の計画の背景で、人口が減っていく中施設をどんどん増やすのは現実的でない。今ある施設の中で種目をどう増やすか、どう利用していくかが大事。また、高齢者や障がい者向けの施設は現状まだ十分でないとする。高齢化社会になっていくとより必要になるのではないか。

(委員) この先少子高齢化・財政負担が顕著に大きくなっていく。維持管理コストを削減しつつ運営していく中で、一部施設の合併や撤廃も検討する必要がある。将来の世代の負担を増やすべきでない。種目を増やすのはもちろん大事だが、厳しい財政状況とバランスを取りながら今後「体育施設のあり方」を検討出来たらよい。

(会長) 人口減少を念頭に入れ、広げるだけ広げるのではなく、20年後の利用はどうなるのかも含め考えながら検討したい。

(委員) 2025年を境に、高齢者が減少し、むしろ中間層割合が増えるというデータもある。「高齢人口減少化」といえる。立川市はどうか。

(スポーツ振興課長) 全国的平均と同じ水準だと思われる。

(委員) 先ほどのデータもあるので、高齢者の為に特別に新しい施設を作るというのではなく、今ある施設を工夫し使いやすくするのがよい。もし20年というスパンで考えるなら、20~40代の人が体を鍛えたり健康で生きられるよう力点を置くのも重要ではないか。

(会長) 広い視野で検討する必要がある。

(委員) ゲートボール場に関して、空いているゲートボール場も見かける。数年前には各町会にゲートボールチームが何チームもあったが、今は1チーム作るのも大変である。何か理由があるのか。

(会長) 流行りがあるのかもしれない。今の高齢者のトレンドも調べ、いつまでも「ゲートボール」場のままで良いのかも考えるべきかもしれない。

(産業文化スポーツ部長) 空いている理由に関しては、ゲートボールより、もう少しアクティブに

体を動かしたいという方が多くいるせいかもしれない。

(委員) 施設に関して、昭和記念公園について。近くに市と全く違う魅力を持つこの施設がある。あんなに広くしかも色々な施設がある。市民のニーズを調べ、市もそれらを活用すべきだ。

(委員) 新しい陸上競技場は何種を考えているか。

(スポーツ振興課長) 公認記録が残るよう整備をしていきたい。現状は二種と考えているが、皆様のご意見を伺いながら、記録が残る競技場にしたい。

(委員) 最初は公認申請をするが、更新するのにお金がかかるので全国を見てもやらなくなるケースが多い。

(スポーツ振興課長) 他市では多目的に利用できる陸上競技場などもあるので、参考にしながら検討していきたい。

(会長) 小学校のプールについて。学校のプールは使わず、将来民間施設で授業を行うと聞いている。現状どのようになっているのか。

(委員) 学校のプールを使わず、民間のプールを使うことに関してはまだ検討段階である。来年度いくつかの学校が試験的に民間のプールを使用する予定である。民間の屋内プールは、屋外プールに比べ長い期間授業を行える。ただ、授業時間の中で行き帰りの移動時間も取らなくてはならない。また、19校の小学校が市内の少ない屋内プールを交互で使用しなくてはならない。多摩市などではすでに行っているの、先進的な例に学ぶ必要がある。

(会長) 今後のプールのあり方を検討する必要がある。

(委員) 因みに防火用水の役割もしている為、今後もプールは壊さない方向でいる。ただ、水の入替えを行わないわけにはいかないこと、機械も1年使わないと故障すると言われていたり、課題は多い。

(会長) 他に意見はあるか。

(特になし)

(スポーツ振興課長) 「体育施設のあり方」中間とりまとめ資料(案)について、意見があれば10月21日までに頂きたい。

4 各委員からの報告

(委員) 立川市体育協会令和4年事業計画についての資料を配布させて頂いた。2、青少年の健全育成と体力向上については、スポーツ指導者育成に力を入れている。運動指導者育成プログラムを行い、運動という学問的にも、また指導者として選手が次の目標に向かっていけるよう心理的な面からも学べる講座を行っている。別途配布した資料は、平成30年5月に立川市体育協会会長が、当時の立川市産業文化スポーツ部部長に提言したものである。中学校運動部活動について、立川市体育協会ではこの運動指導者育成プログラムを行うことにより、中学校部活動の地域移行や外部の人が部活動を教える際の準備をしている。

(会長) 他に意見はあるか。

(特になし)

(会長) 指導者の問題について。学校体育現場はもちろん、それ以外でも指導者不足というのは起こっている。立川市だけでなく、全国の問題でもある。外部委託にあたっては、財源等も必要になってくる。

(委員) ある小学校では、ある種目のクラブが盛んだが、生徒たちが次に進学する中学校ではそのスポーツがない。種目を豊富に揃えておく為にも、やはり財源の確保が必要になる。

(委員) 中学の部活に関して、稲城市が部活動指導受託会社と指導員派遣について協定を結んだニュースが5月13日読売新聞にある。稲城市は週2回指導の契約を結ぶ。これは現実的でとても良い。民間の方、一般の方だと本本業の仕事が入ったりして急に部活指導に行けなく恐れがあるが、このように専門的に運営している会社はその心配がない。

(委員) あとは顧問の問題もある。

(委員) 顧問の問題は確かにある。顧問の先生の生活に負担がかかり、私生活にも影響が出ている例も聞く。そんなこともあるので、出来ればこのような人材紹介会社と連携出来ると良い。

(委員) これまでは教員が顧問や指導をし、外部の方はあくまでも補助だった。しかしこれからは外部の方が指導出来る。

(会長) 体育大学生を起用するという手もある。それが単位となるシステムになると良い。

(スポーツ振興課長) 部活動の地域移行に関しては、現在立川市教育委員会でも課題としている。今年3月に検討会議を開いた。部活動はスポーツだけでなく文化系のものもあるので、特にスポーツ分野に関し、また情報共有やご協議を頂きたいと思う。

(会長) 他にも話題提供を頂いているので伺いたい。

(委員) 本日配布したチラシの通り、錦町町民運動会を開催する予定である。コロナで数年開催していないと、やり方を忘れ継承出来ない。コロナの為、皆で昼食を取ることは中止し12時までには終わらせる。体を寄せ合う種目や各町会ごとの対抗競技も中止するなど、色々とルールを変更した。また、小学生の頃参加した子も、中学にあがると途端に参加率が下がるので、今回中学陸上部へスタッフ応援依頼を出した。簡単なお礼を用意したところ、参加してくれる中学生が増えた。

(会長) 町民運動会を工夫し行い続けていて素晴らしい。

また、事前に委員より「立川市体育施設のあり方」中間とりまとめ資料(案)について意見が出ている。

(委員) 今後総人口が減っていく。施設利用者の減少や財源縮小の問題もある為、将来的な人口や必要に応じて統合または撤廃を検討したい。維持管理費の削減に繋がる。統合または撤廃した跡地には、商業施設または医療福祉等の施設にあてるとよい。

(会長) 将来人口等、きちんと把握した上で計画を考えていきたい。他に意見はあるか。

(委員) 市内アリーナでイベント行う事が多いが、肌感覚だと土日はイベントがかなり多く埋まっていることが多い。野外でなく、屋内施設でイベントなど行いたいというニーズは高いのか。あと部活動の外部指導者に関して、プロバスケットボールチームの中には、市などと連携し指導支援を行う団体も出てきた。我々も参考としていきたい。お金の財源をどうするかという問題は大きい。プロスポーツチームとして、受益者負担をしなくても良い財源の方法がもし我々から提示できれば理想ではある。

(会長) 他何か意見はあるか。

(委員) スケートボード場など、あくまでも流行りであって、そのような施設に投資していくのは少し慎重になるべき。施設のあり方でも、多目的に使えるものに投資し、そうではない所については財源の制約上色々検討しなくてはいけない。仮に不要だと仮定した施設を閉鎖した時のインパクトなどをシミュレーションし計算し、将来に繋げていくと良い。

(スポーツ振興課長) 補足にはなるが、体育施設のあり方の考え方としては、ニュースポーツに特化した施設を作るのではなく、現在ある施設の利用可能種目を拡大し、ニュースポーツも行えないか検討している。例えば現在野球場では野球を行っているが、最近市内で人気になってきているモルックというニュースポーツなども出来ないかという考えもある。平日の昼間などあまり使われていない時間に新しい種目を追加するなど工夫することで、利用可能な種目が増えていくだろう。出来るスポーツが増えると良い。

(委員) 立川市のメリットは昭和記念公園で、これを活用しない手はない。昭和記念公園にはスポーツが出来る場所もある上、イベントも行える。例えば自転車のレース開催など。参加者やその家族も足を運びやすいため、市民の健康増進に役立つツールである。

(スポーツ振興課長) 現在市ではスポーツ推進委員さんと昭和記念公園でウォーキングイベントを実施したり、立川シティハーフマラソンを行い皆様が公園内を走れるようにしている。昭和記念公園の中にはサッカーやバスケットボールなど出来る施設もあるので、市民の為になるイベントが出来るか検討してみたい。

(委員) 私たちスポーツ推進委員は春先にファミリーフォークというイベントを実施している。子どもたちも含め皆が参加出来るイベントである。先ほどモルックの話が出たが、現在シルバー大学講座へ推進員が講師として参加している。それをきっかけにサークルが出来たり、各町会でもモルックを購入し実施している町も多い。場所さえあれば、子どもでも高齢者でも誰でも手軽に出来るスポーツである。

5 その他

(スポーツ振興課長) 今回「体育施設のあり方」についてご説明を差し上げたが、意見があれば資料3のシートにご記入の上お送り頂きたい。今後の進め方については、中間とりまとめ資料(案)を提示させて頂き、審議会などの各種協議団体や市政アドバイザーに聴取をさせて頂いた後、12月に素案としてまとめたい。年明け1月にパブリックコメント、3月に原案としてご報告を致したい。この審議会においても素案や原案の段階で一度お伺いしたい。他に今後の審議会の議題として取り上げるべきものがある場合は、是非事務局までご意見頂きたい。

(委員) 本日高齢化社会の話が出たが、これから大事なことは、人々の健康寿命を延ばしていくこと。認知症になったり、人の手助けがないと生活しづらい体になることを防ぐべき。しっかり運動をし、ガクンと来ない体づくりが大事なテーマとなる。その人に無理やり何か運動をさせるのではなく、楽しいことをその都度見つけてもらう機会を作ることが大事。例えば高齢者はゲートボールと決めつけるのではなく、若い人と一緒に色々な楽しい種目を行いたいという人もいます。自分に合う楽しい運動を見つけてもらう。それが気持ちの張りや健康寿命を延ばすことに繋がり、財政を圧迫しないことにもなる。そのようなことに財産を使っていきたい。運動の楽しさを伝えていきたい。

(会長) 他に意見はあるか。(特になし)

閉会